

コース番号：114-044

令和8年度 生産性向上支援訓練 オープンコース

オンライン

DX対応コース

コース名

SNSを活用した情報発信

受講料
2,200円
(税込)

実施機関
(株) エリアワン



<講師>
今泉 武史
(いまいずみ たけし)

株式会社エリアワン
代表取締役社長

<講師経歴>

株式会社エリアワン代表。
小売業で最年少バイヤーとして年商48億円の部門を統括後、通販業界を経て独立。SNSやWebを活用した「紹介・営業ゼロ」の法人集客術を確立し、12年間で250社以上の法人契約獲得を支援。実務経験に基づいた、再現性の高SNSマーケティング指導に定評がある。直近の事例ではSNS集客の仕組化を行い年商2000万円の洋裁教室は1期で6000万円。社労士事務所の求人では3週間で14名の応募に成功している。

オンライン受講準備と環境

- 最新版のZoomインストールおよびパソコンの環境設定を事前に完了してください。
- 安定した通信ができるインターネット回線で受講してください。
- カメラ、マイク、スピーカー付きパソコン（外付け可）で受講してください。

注 意 事 項

- 本コースを受講いただく際は、「同時双方向通信向上による生産性向上支援訓練利用規約」への同意が必要です。URL等より利用規約をご確認ください。

S N S (ソーシャル・ネットワーク・サービス)を用いた、有効な広報宣伝と、ネット炎上の事例を通して、S N Sの正しい活用方法を習得します。

日 時：2026年12月2日(水)
9：30～16：30

申込締切：2026年11月4日(水)

定 員：16名(最少催行人数6名)

推奨受講者：情報発信に関する業務を
担当されている方

<コース内容>

SNSの活用	(1) SNSの特徴とビジネスモデルの変化 (2) SNSの種類と自社にマッチした媒体の選定 (3) SNS導入演習【演習】
情報発信	(1) ターゲットに刺さるコンテンツ制作と発信方法 (2) エンゲージメントを高める運用テクニック (3) 効果的な情報発信の検討【演習】
SNSの危険性	(1) ネット炎上と企業のリスク管理 (2) SNS利用の社内ルール整備 (3) 炎上対策と再発防止の検討【演習】

* 本訓練は、厚生労働省の人材開発支援策として実施しております。
* 助成金を申請される場合の訓練コースの名称は、
「生産性向上支援訓練(SNSを活用した情報発信)」と記入してください。

主催
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
東京支部 生産性向上人材育成支援センター

<ホームページ>

<https://www.jeed.go.jp/location/shibu/Tokyo/seisansei/index.html>
<お問い合わせ先TEL>03-5638-2791



※ZoomおよびZoom（ロゴ）は、Zoom Video Communications, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

生産性向上支援訓練オープンコース 受講申込書

※お申込みの前に、以下の事項をご確認ください。

- 個人での受講はできません。企業(事業主)からの指示による受講申込に限ります。
- 受講申込は、本申込書の必要事項をご記入の上、メール又はFAXにてお送りください。(先着順受付) なお、各コースとも1社あたり3名までとさせていただきます。本申込書が当センターに到着後、受付状況を申込担当者あてメール送信しますので、メールの確認をお願いします。
(本申込書を送信後、3開庁日を過ぎても受付状況メールが届かない場合は必ずご確認ください。)
- 受講申込者数が最少催行人数に達しない場合、訓練が中止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 開催の可否及び受講料支払い手続き等のご案内は、訓練開始日のおよそ3週間前頃までに申込担当者あてメール送信します。(一部コース除く。)
- 受講料請求書等は、訓練開始日の2週間前頃までに申込担当者(本申込書に記載いただいた「書類郵送先」あて)郵送します。(一部コース除く。)
- 受講申込をキャンセルする場合は、速やかにホームページ掲載の「受講取消届」をメール又はFAXにてお送りください。取消期日(訓練開始日の原則10日前)の午後3時まで、「受講取消届」の提出がない場合、訓練受講の可否に関わらず受講料の全額をご負担頂くこととなりますので、ご注意ください。
- 受講者を変更又は追加したい場合は、当センターにご連絡の上、指示に従って手続きを行ってください。

- 訓練実施状況の確認等のため、訓練中に写真撮影を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。
 - 受講者の方を対象に受講者アンケートを実施します。(集合形式は開催日当日に会場にてアンケート用紙を配付、オンライン形式は開催決定のご連絡と併せて申込担当者あてメール送信すると共に、受講料請求書等を郵送する際に用紙を同封します。)
 - 事業主(研修担当者)の方を対象に訓練終了2〜3か月後、事業主アンケートを実施します。(集合形式、オンライン形式ともに申込担当者あてメール送信します。申込担当者と事業主(研修担当者)が異なる場合は、申込担当者が事業主(研修担当者)に依頼してください。)
 - メール又はFAXの送り間違いには十分ご注意ください。
 - 申込締切日前であっても、定員に達した時点で受付を終了する場合がありますので、最新の受付状況をホームページにてご確認ください。
<https://www.jeed.go.jp/location/shibu/tokyo/seisansei/index.html>
(「生産性向上に資する在職者訓練の実施」 > オープンコースのご案内)
- ※留意事項
- 実施機関(訓練実施を担当する企業)の関係会社(親会社、子会社、関連会社等)の方は受講できません。
 - 事業取組団体、事業取組団体が再委託した実施機関、これらの関係会社(親会社、子会社、関連会社等)の方は受講できません。

宛先：東京支部 生産性センター

FAX 番号：03-5638-2296 メールアドレス：tokyo-seisan@jeed.go.jp

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
東京支部長 殿

令和 年 月 日

次の訓練について、訓練内容と受講要件を確認の上、受講を申込みます。

申 込 内 容									
法人(企業)名	事業所名								
TEL	FAX								
所在地	郵便番号 〒 —								
書類郵送先 (請求書、受講票、教材等)	郵便番号 〒 —								
会社規模 (該当に☑)	☐ A 1〜29人	☐ B 30〜99人	☐ C 100〜299人	生産性向上支援訓練をどこで(何で)知りましたか？(1箇所☑)					
産業分類	☐ D 300〜499人 ☐ E 500〜999人 ☐ F 1000人〜				☐ 当支部DM、HP ☐ 業界団体のHP等				
	産業分類は、以下の20種のうち該当するものを1つ選んでください。 A 農業、林業 B 漁業 C 鉱業、採石業、砂利採取業 D 建設業 E 製造業 F 電気・ガス・熱供給・水道業 G 情報通信業 H 運輸業、郵便業 I 卸売業、小売業 J 金融業、保険業 K 不動産業、物品賃貸 L 学術研究、専門・技術サービス業 M 宿泊業、飲食サービス業 N 生活関連サービス業、娯楽業 O 教育、学習支援業 P 医療、福祉 Q 複合サービス事業 R サービス業 S 公務 T 分類不能の産業				☐ 他事業主等からの紹介 ☐ 従業員からの要望 ☐ 支援機関等 ☐ その他 (☐ 中小企業リスキング支援センター ☐ キャリア形成サポートセンター) ☐ 当支部以外のDM (☐ ビジネスサポート TOKYO ☐ 日刊工業新聞製品情報 ☐ 商工会議所)				
申込担当者	氏名	部署			役職				
	メールアドレス				TEL				
コース番号	コース名	開催日	受講者氏名	ふりがな	性別 ※1	生年月日 (西暦/月/年)	就業状況 ※2 (該当に☑)	利用規約同意・受講場所 (オンライン形式のみ) ※3	
037-099	企業価値を上げるための 財務管理 (オンライン)	7/31	幕張 太郎	まくはり たろう	男	1999/8/12	☒ 正社員 ☐ 非正規雇用 ☐ その他(自営業等)	☒ オンライン形式の場合、必須☑ ☒ 利用規約に同意します ☒ オンライン形式の場合、該当に☑ ☒ オンライン(自宅) ☐ オンライン(自宅以外)	
1							☐ 正社員 ☐ 非正規雇用 ☐ その他(自営業等)	☐ 利用規約に同意します ☐ オンライン(自宅) ☐ オンライン(自宅以外)	
2							☐ 正社員 ☐ 非正規雇用 ☐ その他(自営業等)	☐ 利用規約に同意します ☐ オンライン(自宅) ☐ オンライン(自宅以外)	
3							☐ 正社員 ☐ 非正規雇用 ☐ その他(自営業等)	☐ 利用規約に同意します ☐ オンライン(自宅) ☐ オンライン(自宅以外)	
4							☐ 正社員 ☐ 非正規雇用 ☐ その他(自営業等)	☐ 利用規約に同意します ☐ オンライン(自宅) ☐ オンライン(自宅以外)	
5							☐ 正社員 ☐ 非正規雇用 ☐ その他(自営業等)	☐ 利用規約に同意します ☐ オンライン(自宅) ☐ オンライン(自宅以外)	

※1 性別の記入は任意としています。未記入であっても構いません。

※2 受講者の方の就業状況を選択してください。なお、非正規雇用とは、パート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

※3 オンライン形式のコースを申込される場合は、以下URLまたは二次元バーコードから「同時双方向通信による生産性向上支援訓練利用規約」をご確認の上、利用規約同意欄に☑を入れてください。
<https://www.jeed.go.jp/location/shibu/tokyo/seisansei/q2k4vk00000w0zf-att/f410bh00000003d2.pdf> (「生産性向上に資する在職者訓練の実施」 > 同時双方向通信による生産性向上支援訓練利用規約)

当機構の保有個人情報保護方針、利用目的

(1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報の適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

(2) ご記入いただいた個人情報については、訓練の実施に関する事務処理(訓練実施機関への提供、本訓練に関する各種連絡、訓練終了後のアンケート送付等)及び業務統計に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 東京支部 生産性向上人材育成支援センター

